

キッコーマングループ
環境保全活動事例集

2020年更新



当コンテンツにアクセスしていただき、ありがとうございました。

この「環境保全活動事例集」は、キッコーマンとグループ各社の代表的な環境保全活動を、テーマ別に整理してご紹介するものです。

微生物の働きを生業の基礎とするキッコーマンは、創業以来、自然との調和を大切に考えてきました。特に、企業と自然との係わり合いに社会的関心が高まった1970年代以降は、健全な自然保全を重大な経営目標の一つに定め、グループを挙げてさまざまな施策に取り組んでまいりました。

ここに記載されている各種の事例は、キッコーマングループが行った環境保全活動のうち、

- (1) 毎年公表している「環境報告書」(2003年まで)、「環境経営報告書」(2004年～2005年)、「社会・環境報告書」(2006年～2015年)、「データブック」(2016年以降)に記載された主な環境保全活動事例
 - (2) 後の参考のために記録しておきたい活動事例
 - (3) それぞれの活動に関連がある、キッコーマングループ独自の事例
- を選んで、それぞれの時点で開示可能な具体的なデータや要請の高い専門的情報などを添付し、テーマ別により詳細な形で取りまとめたものです。(報告書に記載された事例には該当報告書の記載頁が、また、それ以外の事例には活動が行われた、あるいは事例集に記載された年度が、それぞれ記されています。)

ここに記載されている事例の中には、現在終了あるいは中止したものもありますが、記録性を重視して本「事例集」からは削除しておりません。(各事例の現状をお知りになりたい方は、以下の環境部までお問い合わせ下さい。)

当社のステークホルダーの方々の、あるいは環境問題に関心を寄せられている方々のご参考に供すると共に、皆様方から更なるご教示を賜りたく存じます。

ここに記された内容に関するご意見、ご感想、ご示唆などは、
キッコーマン(株)環境部 E-mail:T791@mail.kikkoman.co.jp
までお寄せください。

I. 環境保全体制

1. キッコーマングループ環境憲章

- 1) 環境理念 7
- 2) 行動指針 7
- 3) 重点課題 7

2. 環境に関する自主行動計画(ボランティア・プラン) ... 8

3. 環境マネジメント推進体制

- 1) 環境マネジメント推進体制の歩み 12
- 2) ISO14001の一括認証取得を目指した
環境マネジメント推進体制の改組 12
- 3) ISO14001一括認証取得後の環境マ
ネジメント推進体制 13

4. 環境部

- 1) 2009年9月以前 17
- 2) 2009年10月以降 17

II. 地球温暖化防止

1. CO₂排出量の推移

- 1) 2000年度～2004年度 18
- 2) 2005年度～2009年度 18
- 3) 2010年度～2011年度 18
- 4) 2012年度～2014年度 18
- 5) 2015年度～2017年度 19

2. 原単位あたりCO₂排出量の推移

- 1) しょうゆ 21
- 2) しょうゆ・つゆ・たれ 21
- 3) 定義を変更しグループ目標として設定 22
- 4) 国内と海外に分けて目標を設定 23

3. 工場での工夫

- 1) コージェネレーター導入 25
- 2) ハイブリット外灯 25
- 3) 国内排出量取引制度を利用した小型
ボイラー導入 25
- 4) 重油からガスへの燃料転換
 - (1) 日本デルモンテ長野工場 26
 - (2) フードケミファ鴨川工場(現:キッコー
マンバイオケミファ鴨川プラント) 26
 - (3) キッコーマン食品高砂工場 26
 - (4) キッコーマン食品野田工場製造第2部 26
 - (5) キッコーマンバイオケミファ江戸川
プラント 26
 - (6) 平成食品工業(現:キッコーマンフード
テック)中野台工場 26
 - (7) キッコーマンR & D 27
 - (8) 平成食品工業(現:キッコーマンフード
テック)本社工場、流山キッコーマン 27
 - (9) キッコーマン食品野田工場製造第1部 28
 - (10) マンズワイン勝沼ワイナリー 28
- 5) ボイラーの稼働台数管理
 - (1) 日本デルモンテ長野工場 28

- (2) キッコーマン食品野田工場 28
- 6) 太陽光発電の導入
 - (1) キッコーマン食品野田工場 29
 - (2) KFIカリフォルニア工場 29
 - (3) 埼玉キッコーマン 30
- 7) 原料処理工程でのエネルギー削減 30
- 8) 滅菌・詰め工程でのエネルギー削減
 - (1) 日本デルモンテ 31
 - (2) マンズワイン 31
 - (3) キッコーマンソイフーズ 32
- 9) 篩分け作業の改良 33
- 10) 温排水の再利用 33
- 11) ジャケット式保温断熱材の利用 34
- 12) 機材の更新 35
- 13) 排水処理施設でのエネルギー削減 35

4. 物流での工夫

- 1) トラック走行の無駄を排除した工場直送
システム 36
- 2) 大型流通倉庫稼働による環境改善 36
- 3) 総武物流の環境方針 36
- 4) 製品物流と調達物流の一元化 37
- 5) モーダルシフトの推進 38

5. オフィスでの工夫

- 1) テレビ会議 38
- 2) 待機電力削減作戦 38

6. 建物の工夫

- 1) 環境にやさしい野田本社 39
- 2) インバーターエアコン導入 40
- 3) コルエアダクトの採用 40
- 4) 環境にやさしいキッコーマン総合病院 40

7. カーボンフットプリント

- 1) カーボンフットプリント 41
- 2) 「おいしい無調整豆乳1000ml」のCFP 41
- 3) 「特選丸大豆しょうゆ1ℓ」のCFP 41

III. 廃棄物・副産物の削減と再生利用

1. 食品リサイクル法にもとづく再生利用等実施率 推移

- 1) 再生利用等実施率推移 43
- 2) 定義を変更しグループ目標として設定 43

2. 廃棄物量、原単位あたり廃棄物量の推移 44

3. リサイクル・ループの構築 45

4. しょうゆ粕の利用

- 1) しょうゆ粕の歩み 46
- 2) 燃料への活用 47
- 3) 畜産飼料への活用 47
- 4) 製紙への活用 48
- 5) 畜産飼料の拡大
 - (1) ドライミール製造乾燥設備の導入 48
 - (2) フレッシュミール袋詰め設備の増設 48
 - (3) しょうゆ粕の飼料化100%達成 48

5. しょうゆ油の利用	
1) しょうゆ油の歩み	49
2) 燃料への活用	50
3) 養殖魚用飼料への活用	50
6. 使用済み珪藻土の利用	50
7. しょうゆ小袋製品の製造方法の改善と破損 小袋の再利用	51
8. トマトの果皮の利用	
1) 抗アレルギー作用の活用	51
9. リンゴ等残さの利用	
1) 商品化	52
10. ブドウの種子の利用	
1) 抗酸化作用の活用	53
11. 酒類輸入容器の再利用	53
12. おからの利用	
1) おからパウダー	54
2) バッファタンクの導入	54
3) 家庭向け製品「豆乳おからパウダー」の発売	55
13. ストロー通い箱の採用	55
14. 海藻残さの利用	
1) 葉面散布液	56
2) 海藻肥料	56
15. 排水処理汚泥の利用	
1) 排水汚泥の有機肥料化	56
2) 排水汚泥のスラグ化	57
16. オフィスでの工夫	
1) 文書削減プロジェクト	57
2) 事務用品再利用コーナー	57

IV. 容器・包装の工夫

1. 容器包装委員会	59
2. 容器包装に関する指針	59
3. 容器・包装の歩み	
1) リターナブルなびん(1918年)	60
2) 詰め替え用小型容器(1961年)	60
3) PETボトル(ペットボトル)の導入	60
4) 離脱できるキャップ(エコキャップ)の採用 (1999年)	61
5) みりん用1.8ℓHPの把手をPET化(1999年)	61
6) 剥離しやすく洗浄しやすいのりを使用した PET用ラベル採用(2000年)	61
7) 離脱できるTEMPエコキャップ(2002年)	61
8) 御用蔵しょうゆ カートン印刷に水なし印刷 を使用(2003年)	62
9) 18ℓ缶天バット接着法をホットメルトから エコクラフトテープに変更(2003年)	62
10) TEMPエコキャップの食品容器への使用 拡大(2004年)	62
11) 料理酒ボトルの透明化(2007年)	62
12) 紙パック容器(テトラ・リカルトなど)の 採用(2007年)	62

13) しょうゆ750mℓ・500mℓ新容器開発	64
14) 新型エコキャップの採用	64
15) 100mℓPETボトルのキャップにいたずら 防止機能新設	64
16) 生しょうゆパウチ	65
17) やわらか密封ボトル	65
18) 密封ボトル	65
19) 密封ecoボトル	65
20) ワインアルミ缶	67
21) ワインPETボトル	67
22) バイオPET樹脂	68
23) 破れにくいラベルに変更	69

4. 容器・包装の軽量化

1) マンズワイン720mℓびん	69
2) キッコーマン300mℓガラスびん	69
3) BIB(バッグインボックス)	69
4) 900gPETボトル	70
5) 500mℓPETボトル	70
6) キッコーマンしょうゆ9アイテムの段ボール	71
7) キッコーマン料理酒1ℓPETボトル	71
8) 2008年度の対応	72
9) 1.8ℓPETボトル	73
10) シュリンクラベル	73
11) 1ℓPETボトル	74
12) バリットボックス	74
13) オートール8	74
14) ピロー包装	75
15) 1.8ℓ準耐熱PETボトル	75
16) 飲料用800mℓびん、ギフト製品化粧箱	76
17) 出荷用段ボール箱(カートン)	76
18) 18ℓ缶	77
19) 500mℓ準耐熱PETボトル	78
20) 210gおよび400g硬質多層ボトル用 キャップ	78
21) ソース用PETボトルおよびキャップ	78
22) ケチャップ用チューブおよびキャップ	79
23) 400g耐熱PETボトル	79

5. その他

1) 環境にやさしい商品に指定	80
-----------------	----

V. 環境マネジメントの推進

1. 公害対策

1) 産業廃棄物の適正処理マニュアル	81
2) 大気汚染の防止	81
3) 物流の大気汚染防止努力	82
4) 排水処理	
(1) 江戸川を守る排水管理	83
(2) 「東京湾環境一斉調査(東京湾におけ る流域および海域の環境一斉調査)」 への協力	83

13) 清水公園でのエコ学習	154
14) 夏休みエコ教室	156
15) 神奈川工科大学での講義	158
16) 教員民間企業研修	160
17) 海外からの研修生受け入れ	
(1) アジア諸国からの研修生対象環境 セミナー	162
(2) マレーシア環境関係者研修	162
2. 関係団体との活動実施	
1) 地域団体への協力	
(1) 関東農林水産関連企業環境対策協議会	163
(2) 千葉県環境計量協会	163
(3) 千葉県環境保全協議会	163
(4) 野田市環境審議会	163
(5) ちば環境再生基金	163
(6) ストップ地球温暖化千葉推進会議	164
2) 地域活動への協力	
(1) 福島県南相馬市の内部環境監査に協力	164
(2) 環境美化活動	
a) 植樹活動	164
b) 鉢植えの配布	164
c) クリーン作戦	166
3) 環境関連団体・企業などへの協力、協働	
(1) 国連の「グローバル・コンパクト」「ケア リング・フォー・クライメイト」「CEO ウォーター・マンデート」に署名	174
(2) 「チーム・マイナス 6%」に参加	175
(3) 日本気候リーダーズ・パートナーシップ (JCLP) に加盟	175
(4) 「容器包装ダイエット宣言」に参加	176
(5) 「PET ボトルリサイクル推進協議会」に 参加	177
(6) 「食品リサイクル法改正」に協力	177
(7) グリーン購入ネットワーク (GPN) に協力	177
(8) エコ商品ねっとに参加	178
(9) 「プラスチック資源循環アクション宣言」 に参加	179
(10) 「10×20×30 食品廃棄物削減イニシア ティブ」の日本プロジェクトに参加	179
3. 環境会計	
1) キッコーマングループの環境会計	
(1) 環境会計とは	180
(2) キッコーマングループ環境会計の歩み	181
(3) 対象範囲 (2006年度現在)	181
(4) 仕組み	181
2) 「日経・JBIC排出量取引参考気配」の採用	182
3) 「J-VER制度」の採用	183
4) 「東京都温室効果ガス排出総量削減義務と 排出権取引制度」の採用	183
4. エネルギー・資源フロー	183

VII. 自然保護

1. 自然保護への取り組み

1) 清水公園	184
2) 緑の環境維持	184
3) 工場緑化推進で経済産業大臣賞受賞	185
4) ボーイスカウトの手賀沼水質調査に協力	185

2. 生物多様性への取り組み

1) 北海道野生動物保護公社への協力	185
2) 生物多様性発表	186
3) 生物多様性民間参画パートナーシップ 加入	186
4) 生物多様性ちば企業ネットワークへの 参加	186
5) みんなで鮭の稚魚を送ろうプロジェクト	186

3. 海外での取り組み

1) アメリカ	
(1) カリフォルニア工場の環境保全活動	187
(2) 慈善基金団体「Kikkoman Foods Foundation, Inc.」を通しての寄付	188
2) オランダ	
(1) 環境浄化協力	188
(2) 植林支援	189
3) シンガポール	
(1) 人工池造成支援	190
(2) 自然遺産の木を授与される	190
(3) マングローブ植樹支援	190

4. バイオテクノロジーを活用した自然保護

1) ホタルの命	191
2) 植物ワクチン	192

VIII. 製品にこめられた環境配慮

1. non-GMO (非遺伝子組換え) 原料の活用	193
2. ポジティブリスト制度に対応した農業検査	194

IX. 環境保全の歩み

1. 受賞履歴 (1995年以降)	195
2. 環境保全活動の歩み	197